薬事審議会で承認された医療の提供に関する
情報公開文書

未承認新規医薬品等を用いた医療の提供に関して、薬事審議会において下記の医療提供が承認されております。
対象となる方から同意を頂く事に代えて、当院ホームページで情報公開することにより医療提供を実施しています。
本内容に関して提供を希望されない場合やご質問等がございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。
本件について同意されない場合であっても、あなた自身の日常診療における不利益は一切ございません。

医療提供の内容 （承認番号）	がん治療に伴う口腔粘膜炎に対する半夏瀉心湯エキス顆粒のうがいについて （No.2603）
実施責任者	谷口　孝夫 （大津赤十字病院　糖尿病内分泌センター長　糖尿病内分泌内科部長）
承認日	2026 年 9 月 16 日
目的	がん治療に伴う口腔粘膜炎は疼痛による QOL（生活の質）の低下や治療中止を招く重大な問題であります。半夏瀉心湯エキスは添付文書上、うがいで使用する記載はありませんが、厚生労働省の『重篤副作用疾患別対応マニュアル』では半夏瀉心湯（含嗽）が口腔粘膜炎に対して有力な選択肢として明記されています。本剤をうがいとして使用する事で、各種構成生薬を患部粘膜へ直接接触させ、局所的な抗炎症・組織修復作用を発揮させ、全身への影響を最小限に抑える事が可能です。
対象期間	承認後から
使用の範囲	＜対象となる診療科＞全診療科 ＜対象患者＞がん化学療法や放射線療法を開始または継続中の NST 介入患者 ＜使用場所＞各病棟、各診療科
期待される利益と 予測される不利益	【予期される利益】 ・口腔粘膜炎の症状改善と重篤化抑制・QOL の維持と治療の完遂 【予期される危険性】 重大な副作用として、通常の内服時には頻度は不明ながらも以下のものが上げられます。含嗽の場合、一部を飲み込む可能性や粘膜からの吸収を考慮し、念の為注意が必要です。 ・偽アルドステロン症・ミオパチー・間質性肺炎・肝機能障害・黄疸・過敏症 ※適応外使用のため国の医薬品副作用救済制度の対象外になる可能性があります その場合、副作用による健康被害の治療にかかわる費用はご加入の公的健康保険を利用します。
本診療の任意性と 撤回の自由について	この診療行為へのご協力は、患者さんご自身の自由意志に基づくものです。ご不明点やご心配な点がございましたら、遠慮なく下記の連絡先までお申し出ください。この診療行為を希望されない場合であっても、日常診療において不利益な取り扱いを受けることは、一切ございません。
お問い合わせ先	大津赤十字病院　総務課 TEL：077-522-4131（代表）